

第7回 市場小学校第二方面校開校準備部会会議録	
日 時	平成29年1月26日(木) 19時～19時45分
開 催 場 所	市場小学校 図工室
出 席 者 (21名)	佐藤部会長、武藤副部会長、畑委員、森田委員、神藏委員、岸委員、村田委員、丸山委員、佐野委員、谷委員、藪田委員、上遠野委員、菅野委員、秋本委員、益子委員、貴志委員、横田委員、川端委員、室井委員、益田委員、青木委員
欠 席 者 (2名)	大伴委員、渡辺委員
開 催 形 態	公開(傍聴者0人)
議 題	1 意見書について
決 定 事 項	1 部会の審議結果をまとめた意見書が確定し、横浜市学校規模適正化等検討委員会へ提出することを確認。
議 事	<p>1 意見書について</p> <p>(事務局より「意見書案について」説明)</p> <p>(委 員)：通学安全に関することについては、前回の部会で出ていた案で決定ということか。あれ以上、もう少し保護者が安心できるような方向になる可能性はまだあるのか。</p> <p>(事務局)：現状においての部会としての意見というかたちでは、前回の部会の中で検討した結果として要望書ができあがっていると認識している。現時点と実際に開校するまで、あるいは開校してからの状況の変化については、その都度要望し続けていくことが重要だと考えている。その中で教育委員会としてもできる部分、動ける部分については一緒に働きかけをしたり、調整をしたり、対応をしたいと考えているので引き続きチェック等をしていただいて、ご意見をお寄せいただければと思う。</p> <p>(委 員)：ベルクの前の道路について、保育園の前から信号のところまで歩道ができるということで、歩道ができれば通学路について何かいいことができるかと思ったが、道路のところにブロックを置いておくぐらいの道幅しかないということらしい。子どもの通学路としては、ガードレールか何かができるのであればいいのだが、ただの石が置いてあるぐらいのかたちであれば、とても通学路に使える状況ではないと思う。いろいろ意見もあると思うが、地元としては、今のところは想定通学路のコースが一番安全かと思っている。これから先まだ3年間あるので、どういうことになるかはわからないが、今のところではこうするしかないと思う。</p> <p>(委 員)：「意見書案」裏面の「5 通学安全の確保」の項目のところで、「通学安全の確保については、別途、市場小学校第二方面校開校準備部会から直接関係機関へ要望書を提出します。」とあるが、どういう要望書を提出するのか。事務局からはもうこのことについての話し合いは前回で終わっていると説明があったが、この表現では関係部署に提出する文書は</p>

今からつくるというように読める。もう終わっているというのであれば、そういったことをここに付け加えて欲しい。

(事務局) : 前回の部会の中で、「市場小学校第二方面校開校に伴う通学安全に関する要望書」ということで文書の案と写真を付けたものについて議論いただき、部会の意見としてこの要望書案を採用するということになった。基本的には前回の資料の要望書案のとおり、その文書をそのまま提出すると考えている。表現については、「5 通学安全の確保」のところで「通学安全の確保については、第6回開校準備部会で確認した「市場小学校第二方面校開校に伴う通学安全に関する要望書」を別途、市場小学校第二方面校開校準備部会から直接関係機関へ提出します。」というように修正するという趣旨でよろしいか。

(委員) : そういったことをこの意見書に書くということ。この後に要望書が付いてあれば、そういうことだということがわかる。

(部会長) : この意見について、みなさんどうか。付けたほうが、より具体的になりいいのではないかと思う。

(一同) : 同意。

(委員) : JRの跨線橋を市場下町のところに架けてほしいとか、地下道を広げてほしいとかというのも当然地域の声としては今までもあったし、これからも出ることだと思う。ただ、今回の開校準備部会からの要望というかたちではなかなか出せないということで、前回の部会で決まったもので出すようになると思う。地域の願いとして、地下道が広がるとか、跨線橋ができるといったことは、また別の要望として出していかないとはいけなかなというように思っている。委員から話のあったように、歩道が少し整備されるということも情報として伝わってきているが、その程度だとそこを通学路として子どもたちが通るといようなことだと、かえってトラブルが起きるかもしれない。一応今回のかたちで考えた要望書を出すか、これからの3年の間にもっとよくしていこうという要望は出し続けたい。今も見守り活動をやっていたりしているが、やはり危ないということでその認識が高ければ、その見守りをどうしていこうかというのは、学校としても地域としても保護者としても考えていかないと、もう要望を出したからこれを通してほしいというだけではいけないと思っている。ただ、元々の一番のコースとして考えられるところが本当によくなれば、通学路を想定していたものから変えるということもできるだろうし、この3年間のうちに一緒に考えていかなければいけない内容なのかなと思っている。それをここにいる委員も含めて、市場小のためにこれからも力を貸していただきたいと思っている。

(委員) : 通学路の話は、とりあえずは前回部会で決めた想定通学路をまず通るといことで決めておいてもらって、あとは跨線橋や地下道をどうするかは地域として別の話としてまたやればよいと思う。また3年後までに

	<p>もっといいことがあれば、それはそのときに地域でやはり考えればいいし、行政も含めてみんなで協議すればいいと思う。</p> <p>(委員) : 「けやき分校」という名前に関しては、大人も子どももとても微笑ましく受け止めてくれているので報告しておく。</p> <p>(部会長) : それでは、事務局から意見書の修正の部分について確認をお願いします。</p> <p>(事務局) : 意見書裏面の「5 通学安全の確保」の部分について、「通学安全の確保については、第6回開校準備部会で確認した「市場小学校第二方面校開校に伴う通学安全に関する要望書」を別途、市場小学校第二方面校開校準備部会から直接関係機関へ提出します。」と修正し、要望書を参考というかたちで後ろに付け、意見書としてまとめるということでしょうか。</p> <p>(一同) : 了承。</p> <p>(部会長) : それでは、これまでの審議内容をまとめた意見書については、意見書案の「5 通学安全の確保」の部分、先ほど事務局から説明のあったとおり修正したものを意見書として確定し、部会終了後に横浜市学校規模適正化等検討委員会に提出することとする。</p> <p>以上をもって、部会での審議事項はすべて終了したので、市場小学校第二方面校開校準備部会を終了させていただく。</p>
<p>資 料</p> <p>・</p> <p>特 記 事 項</p>	<p>1 資料</p> <p>(1) 次第</p> <p>(2) 委員名簿</p> <p>(3) 席次表</p> <p>(4) 市場小学校第二方面校開校準備部会ニュース第6号</p> <p>(5) 意見書案</p> <p>2 特記事項</p> <p>今回で市場小学校第二方面校開校準備部会の審議事項はすべて終了。</p>